

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	八ヶ岳キッズプロジェクト
事業主体 (連絡先)	八ヶ岳観光協会 (宣伝対策委員長 両角岩男 0266-76-2525)
事業区分	(6) ア 特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,471,996 円 (うち支援金 : 1,101,000 円)

事業内容

八ヶ岳の魅力を地元の方へ積極的に PR するために、「八ヶ岳は子供でも歩けるルートがたくさんあること」「小屋に宿泊することによって夕暮れやランプの食事、里を見下ろす朝日が見られること」を体験していただく機会をつくらうと本プロジェクトを実施しました。

佐久地域、諏訪地域、北杜市の小学生以下の全園児・児童に対し「無料宿泊チケット付きチラシ」を配布し、地元新聞やラジオ、行政チャンネルなどを通じて、八ヶ岳登山を PR。期間は6月～10月。

登山での思い出を「絵日記」として作画いただき、後日絵日記コンクールを開催。各年齢区分で選考を行い入選者には地元名産品等をお送りしました。



【絵日記コンクール展示】

【目標・ねらい】

- ①八ヶ岳山麓の地元のファミリー層で登山経験のない方へPR
- ②山小屋泊によって安全な行程、夕暮れや朝日が楽しめることをPR

事業効果

①対象地域となる八ヶ岳山麓の全児童・園児にチラシを配布することができ、八ヶ岳登山を積極的にPRすることができた。また地元紙や地元ラジオ、行政チャンネルでの広報も併せて行い、これまで登山をしていない地元の人に直接呼びかけることができた。

昨年諏訪地域で実施し、登山を開始した家族が、今年度も本プロジェクトにご参加いただくなど、リピータの獲得につながった。

②疲れて登った山も、初めて見る小屋のランプや夜空に感動し、子供それぞれが山を楽しんだ様子が絵日記から伝えわり、保護者の声も非常に好意的であった。

※自己評価【B】

【理由】

対象地域の子供すべてを対象としたチケット配布やメディアの活用などで積極的なPRができた。参加者からも好意的な反応をいただけた。

今後の取り組み

今回、八ヶ岳山麓の市町村(佐久地域、諏訪地域、北杜市)の全児童・園児を対象として実施した結果、保護者も含めて非常に好意的な反応をいただくことができました。

次年度以降はこの感動をより多くの子供に経験していただきたいことや、信州DCで山岳観光が取り扱われること、信州山の日も4年目となることから、全県の児童を対象とするなど山の魅力をさらに多くの子供たちに伝えるよう、事業を拡大していく予定です。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある